

高岡市立千鳥丘小学校

●実施状況

- ・千鳥丘小学校の4年生が、同校に隣接するビオトープ「千鳥の森」および小学校周辺の農業用排水路で、地域の生態系について学びました。
- ・「駒方地区資源保全隊」協力のもと、生き物の観察を通じて生態系保全、水の大切さを学び伝えていくため、2007年から毎年実施しています。
- ・水質の調査も行っており、水の性質を示す水素イオン濃度(pH)及び科学的酸素要求量(COD)を簡易測定器により測りました。
- ・当日は暑さの厳しい夏日でしたが、普段入ることのできないビオトープや農業用排水路での調査に、児童たちは時間を忘れて取り組んでいました。

場 所 : 高岡市立野地内(千鳥丘小学校)
(ビオトープ「千鳥の森」、農業用排水路)

実 施 日 : 令和4年7月7日(木曜日)

参 加 者 : 千鳥丘小学校 4年生 30人 教員 4人
駒方地区資源保全隊 9人
高岡市土地改良区職員 2人
市、県職員 7人

計 52人

活動内容: ・捕獲調査
・水質調査(pH,COD)
・観測及び記録
・農業用施設等の役割説明

捕獲生物: ドジョウ、ドンコ、トノサマガエル、タニシ、
アカハライモリ、ヤゴ、ミズカマキリ、
コオイムシ、アメンボ、ほか



●参加児童の感想

4年生 女子児童

私たちが登下校する時にある用水の中にドジョウや、カエル、タニシやおたまじゃくしなどのたくさんの生きものがあることを知れました。ふだんは入れない用水の中に入っていると、たくさんの生きものが生活していることが分かったので、少しでも水をきれいにできるように自分ができることをして生きものが生きやすいかんきょうにしていきたいです。

4年生 女子児童

ビオトープの川や池の中に、こんなにたくさんの生き物があることにびっくりしました。
アカハライモリやどじょう、大きなカエルなど近くで見たことがないものもあったので、とても良い経験になりました。
ありがとうございました。

4年生 女子児童

わたしは、カエルとかどじょうとかほかにもいろいろあみでとれました。みなさんのおかげでもう生き物とかこわくなくなってきました。本当にありがとうございました。てつだってくださったみなさんのおかげであみでいっぱいとれました。
ようすいに入るのが楽しかったです。